



独立行政法人
大学改革支援・学位授与機構
National Institution for Academic Degrees and Quality Enhancement of Higher Education

機構ニュース

Vol.214 2021 April

今月の記事

Top News

- 18人に博士の学位を授与
—大学院博士課程相当の課程修了者—
……………1
- 1,045 人に学士の学位を授与
—学部相当の課程修了者—
……………1
- 14 人に修士の学位を授与
—大学院修士課程相当の課程修了見込者—
……………2
- 6人に博士の学位を授与
—大学院博士課程相当の課程修了見込者—
……………2

質保証連携

- 外国の高等教育、質保証、資格等に関する
情報発信
- 高等教育資格承認情報センター
(NIC-Japan) 令和2年度オンラインセミナー
を開催
……………3

評価事業

- 大学機関別認証評価等について
- 令和2年度実施大学機関別認証評価の評価結果
について
……………4
- 高等専門学校機関別認証評価について
- 令和2年度実施高等専門学校機関別認証評価の
評価結果について
……………5
 - 令和2年度実施選択的評価事項に係る評価の評
価結果について
……………5
- 法科大学院認証評価について
- 令和2年度実施法科大学院認証評価の評価結果
について
……………7

調査研究

- 『大学評価・学位研究』の第22号を刊行
……………8

機構の窓

- 会議の開催状況
……………9
- 新型コロナウイルス感染拡大に関連した対応
について
……………10

主要行事日程

- Schedule (4月～6月)
……………11

TOP NEWS

○ 18人に博士の学位を授与 一大学院博士課程相当の課程修了者一

令和2年9月に防衛医科大学校医学教育部医学研究科を修了した博士の学位授与申請者に対して、医学・薬学専門委員会において、論文審査及び口頭試問が行われました。

この審査結果に基づき、令和3年2月19日（金）開催の学位審査会において最終審査が行われ、18人に対して学位を授与することを決定しました。

＜博士の学位取得者数＞

認定課程名	専攻分野	取得者数（人）
防衛医科大学校医学教育部医学研究科	医学	18

○ 1,045人に学士の学位を授与 一学部相当の課程修了者一

大学の学部に対応する教育を行う課程として認定した課程における令和3年3月修了者から学士の学位授与の申請があり、学位審査会における審査の結果、1,045人の申請者に学士の学位を授与しました。

＜学士の学位授与申請者数及び取得者数＞

認定課程名	専攻分野	申請者数及び取得者数（人）
防衛大学校本科	理学	35
	工学	292
	社会科学	63
	人文科学	30
	計	420
防衛医科大学校医学教育部医学科	医学	74
防衛医科大学校医学教育部看護学科	看護学	105
水産大学校本科	水産学	192
海上保安大学校本科	海上保安	46
気象大学校大学部	理学	20
国立看護大学校看護学部看護学科	看護学	97
職業能力開発総合大学校総合課程	生産技術	91
合計		1,045

○ 14 人に修士の学位を授与 ー大学院修士課程相当の課程修了見込者ー

令和3年3月に防衛大学校理工学研究科前期課程、同校総合安全保障研究科前期課程、水産大学校水産学研究科、国立看護大学校研究課程部看護学研究科前期課程を修了する見込みの修士の学位授与申請者等に対して、社会科学、看護学・保健衛生学・鍼灸学、工学・芸術工学、水産学の各専門委員会において、論文審査及び口頭試問が行われました。

この審査結果に基づき、学位審査会において最終審査を行った結果、14人に対して学位を授与することを決定しました。

<修士の学位取得者数>

認定課程名	専攻分野	取得者数(人)
防衛大学校理工学研究科前期課程	工 学	3
防衛大学校総合安全保障研究科前期課程	安 全 保 障 学	7
水産大学校水産学研究科	水 産 学	2
国立看護大学校研究課程部 看護学研究科前期課程	看 護 学	2
合 計		14

○ 6 人に博士の学位を授与 ー大学院博士課程相当の課程修了見込者ー

令和3年3月に防衛大学校理工学研究科後期課程、同校総合安全保障研究科後期課程及び国立看護大学校研究課程部看護学研究科後期課程を修了する見込みの博士の学位授与申請者に対して、社会科学、看護学・保健衛生学・鍼灸学、工学・芸術工学の専門委員会において、論文審査及び口頭試問が行われました。

この審査結果に基づき、学位審査会において最終審査を行った結果、6人に対して学位を授与することを決定しました。

<博士の学位取得者数>

認定課程名	専攻分野	取得者数(人)
防衛大学校理工学研究科後期課程	工 学	3
防衛大学校総合安全保障研究科後期課程	安 全 保 障 学	2
国立看護大学校研究課程部 看護学研究科後期課程	看 護 学	1
合 計		6

質保証連携

外国の高等教育、質保証、資格等に関する情報発信

○ 高等教育資格承認情報センター（NIC-Japan）令和2年度オンラインセミナーを開催

当機構の高等教育資格承認情報センター（NIC-Japan）は、令和3年3月15日（月）に令和2年度オンラインセミナー「京都大学における外国資格審査業務の実状、特に中国等からの入学志願者に対する学歴・資格評価について」を当機構教職員対象に開催し、36名が参加しました。

今回のセミナーでは、外国の大学を卒業し、京都大学に研究生または大学院生として入学を希望する志願者の出願手続きを円滑に行うことを目的に、2010年に京都大学に設立されたアドミッション支援オフィス（AAO）の業務について、京都大学国際高等教育院准教授の韓立友氏にご講演いただきました。

当セミナーの前半では、AAOが設立された背景やその役割についての詳しい説明とともに、AAO設立当時の証明書の捏造や学歴詐称の問題、中国の複雑な高等教育制度に起因する出願手続きにおける課題、中国における日本の大学院への出願方法に関する情報の不足及びそれを利用した悪質な留学エージェント問題等について説明があり、またAAOが京都大学の各研究室と志願者をどのようにつないでいるかについての紹介がありました。

後半では、AAOで開発したシステム画面を共有しながら、資格審査の対象項目や業務の流れ、AAOが志願者の志望研究室の教員に提供する助言や補足情報などが紹介されました。

また、このAAOのシステムは、当初は中国・台湾・香港からの出願者のために開発されたものでしたが、最近になって他の国・地域に対象が広げられたこと、外国の大学卒業者からの出願は国籍を問わずAAOが対応していることなども説明されました。

質疑応答では、大学全体へのシステム導入の際のコストや課題、AAOにおける検証業務、ブローカー問題への対処などについて質問が寄せられ、熱心な議論が交わされました。

評価事業

■大学機関別認証評価等について

○ 令和2年度実施大学機関別認証評価の評価結果について

当機構では、令和2年度に実施した大学機関別認証評価の評価結果を評価報告書として取りまとめ、当該大学及びその設置者へ通知するとともに、文部科学大臣に報告しました。

今回、認証評価を実施した全ての大学が、大学設置基準をはじめ関係法令に適合し、当機構の定める大学評価基準に適合しているとの評価結果となりました。

なお、対象大学ごとの評価結果については、全体を通じての概要等を加え当機構のウェブサイト（https://www.niad.ac.jp/evaluation/certification_evaluation/ce_university/daigaku_hyouka_kekka/r_2.html）に掲載するなど、広く社会に公表しています。

<対象大学>

【国立大学】

- ・秋田大学
- ・東京農工大学
- ・信州大学
- ・大阪教育大学
- ・奈良女子大学

【公立大学】

- ・沖縄県立看護大学

■高等専門学校機関別認証評価について

○ 令和2年度実施高等専門学校機関別認証評価の評価結果について

当機構では、令和2年度に実施した高等専門学校機関別認証評価の評価結果を評価報告書として取りまとめ、当該高等専門学校及びその設置者へ通知するとともに、文部科学大臣に報告しました。

今回、認証評価を実施した全ての高等専門学校が、当機構の定める高等専門学校機関別認証評価基準に適合しているとの評価結果となりました。

なお、対象高等専門学校ごとの評価結果については、全体を通じての概要等を加え「[令和2年度高等専門学校機関別認証評価実施結果報告](#)」として当機構のウェブサイトに掲載するなど、広く社会に公表しています。

<対象高等専門学校>

【国立高等専門学校】

- ・鶴岡工業高等専門学校
- ・木更津工業高等専門学校
- ・東京工業高等専門学校
- ・岐阜工業高等専門学校
- ・鳥羽商船高等専門学校
- ・舞鶴工業高等専門学校
- ・奈良工業高等専門学校
- ・松江工業高等専門学校
- ・呉工業高等専門学校
- ・宇部工業高等専門学校
- ・弓削商船高等専門学校
- ・久留米工業高等専門学校
- ・北九州工業高等専門学校

○ 令和2年度実施選択の評価事項に係る評価の評価結果について

当機構では、令和2年度に実施した選択的评价事項に係る評価の評価結果を評価報告書として取りまとめ、当該高等専門学校及びその設置者へ通知しました。

選択的评价事項に係る評価は、認証評価を実施した高等専門学校のうち、希望のあった高等専門学校について実施し、当該事項に関わる対象高等専門学校の有する目的の達成状況について評価しました。

<評価結果>

○ 選択的评价事項A「研究活動の状況」(11 高等専門学校)

【国立高等専門学校】

- | | |
|--------------|-------------------|
| ・鶴岡工業高等専門学校 | 目的の達成状況が良好である |
| ・木更津工業高等専門学校 | 目的の達成状況がおおむね良好である |
| ・東京工業高等専門学校 | 目的の達成状況がおおむね良好である |
| ・岐阜工業高等専門学校 | 目的の達成状況がおおむね良好である |
| ・鳥羽商船高等専門学校 | 目的の達成状況がおおむね良好である |
| ・舞鶴工業高等専門学校 | 目的の達成状況がおおむね良好である |
| ・松江工業高等専門学校 | 目的の達成状況がおおむね良好である |
| ・呉工業高等専門学校 | 目的の達成状況がおおむね良好である |
| ・宇部工業高等専門学校 | 目的の達成状況がおおむね良好である |
| ・弓削商船高等専門学校 | 目的の達成状況がおおむね良好である |
| ・北九州工業高等専門学校 | 目的の達成状況がおおむね良好である |

○選択的評価事項B「地域貢献活動等の状況」（12 高等専門学校）

【国立高等専門学校】

- ・鶴岡工業高等専門学校 目的の達成状況がおおむね良好である
- ・木更津工業高等専門学校 目的の達成状況がおおむね良好である
- ・東京工業高等専門学校 目的の達成状況がおおむね良好である
- ・岐阜工業高等専門学校 目的の達成状況がおおむね良好である
- ・鳥羽商船高等専門学校 目的の達成状況がおおむね良好である
- ・舞鶴工業高等専門学校 目的の達成状況が良好である
- ・松江工業高等専門学校 目的の達成状況がおおむね良好である
- ・呉工業高等専門学校 目的の達成状況がおおむね良好である
- ・宇部工業高等専門学校 目的の達成状況がおおむね良好である
- ・弓削商船高等専門学校 目的の達成状況がおおむね良好である
- ・久留米工業高等専門学校 目的の達成状況が良好である
- ・北九州工業高等専門学校 目的の達成状況が良好である

※評価結果の表記について

評価結果	判断の際の考え方
目的の達成状況が非常に優れている	観点ごとの分析において、取組状況や活動状況が非常に優れており、目的に照らして全体の達成状況が非常に優れていると判断される場合
目的の達成状況が良好である	観点ごとの分析において、取組状況や活動状況が優れており、目的に照らして全体の達成状況が良好であると判断される場合
目的の達成状況がおおむね良好である	観点ごとの分析において、取組状況や活動状況に改善すべきところはあるが、目的に照らして全体の達成状況がおおむね良好であると判断される場合
目的の達成状況が不十分である	観点ごとの分析において、取組状況や活動状況に問題があり、目的に照らして全体の達成状況が不十分であると判断される場合

なお、対象高等専門学校ごとの評価結果については、全体を通じての概要等を加え「[令和2年度高等専門学校機関別認証評価実施結果報告](#)」として当機構のウェブサイトに掲載するなど、広く社会に公表しています。

■法科大学院認証評価について

○ 令和2年度実施法科大学院認証評価の評価結果について

当機構では、令和2年度に実施した法科大学院認証評価（本評価）の評価結果を評価報告書として取りまとめ、当該法科大学院を置く大学及びその設置者へ通知するとともに、文部科学大臣に報告しました。

今回、認証評価（本評価）を実施した法科大学院 1 校は、評価基準に適合しているとの評価結果となりました。

なお、対象法科大学院の評価結果（本評価）については、全体を通じての概要等を加え「[令和2年度法科大学院認証評価実施結果報告](#)」として当機構のウェブサイトに掲載するなど、広く社会に公表しています。

<対象法科大学院>

【国立大学】

- ・千葉大学大学院専門法務研究科法務専攻

調査研究

○『大学評価・学位研究』の第22号を刊行

令和3年3月、学術誌『大学評価・学位研究』の第22号を刊行しました。

今号には、武谷慧悟「授業へのエンゲージメントに及ぼす調整方略の複合的効果－質的比較分析による検討－」を[論文]として、竹中亨「ドイツにおける大学基盤交付金制度－基礎経費・アウトプット指標・業績協定－」及び渋井進・浅井美紀「大学機関別認証評価に対する大学の意識の変化－1巡目と2巡目の大学へのアンケート調査による比較－」を[研究ノート・資料]として掲載しています。

本誌は、研究開発部が中心となって機構内に編集委員会を組織し、機構外の専門家を含めた査読体制を通じて投稿原稿の掲載の可否を決定し、編集、刊行しています。本号及び過去の各号の内容は、当機構のウェブサイト（[学術誌「大学評価・学位研究」](#)）において閲覧することができます。



機構の窓

■ 会議の開催状況

○大学機関別認証評価委員会

第4回 令和3年3月11日（木）～令和3年3月16日（火） ※書面審議により開催

議事

- 1 意見の申立て及びその対応について
- 2 評価結果について
- 3 「大学機関別認証評価における第三者による評価結果の活用に関する要領」に基づく評価結果の活用について

○高等専門学校機関別認証評価委員会

第4回 令和3年3月11日（木）～令和3年3月17日（水） ※書面審議により開催

議事

- 1 令和2年度高等専門学校機関別認証評価に係る評価結果について
- 2 令和3年度高等専門学校機関別認証評価に係る専門委員の選考について
- 3 その他

○法科大学院認証評価委員会

第4回 令和3年3月10日（水）～令和3年3月16日（火） ※書面審議により開催

議事

- 1 評価結果について
- 2 「教育課程、教員組織その他法科大学院の教育活動全般に係る重要な変更又は状況の変化」及び「対応状況報告書」の調査結果に対する評価結果への付記事項等について
- 3 自己評価実施要項等の改定について
- 4 専門委員の選考について

機構の窓

○ 新型コロナウイルス感染拡大に関連した対応について

当機構では新型コロナウイルス感染拡大の状況に鑑み、政府により決定された「新型コロナウイルス感染症対策の基本方針」を踏まえて、令和3年3月に予定されていた機構主催の行事について以下のとおり対応を行いました。

3月

開催日	行事名	対応	担当課
11日～ 16日	大学機関別認証評価委員会（令和2年度第4回）	書面審議	評価支援課
11日～ 17日	高等専門学校機関別認証評価委員会（令和2年度第4回）	書面審議	評価支援課
10日～ 16日	法科大学院認証評価委員会（令和2年度第4回）	書面審議	評価支援課

主要行事日程

○ Schedule

4月

日	行事名	担当課
23日	令和3年度認証評価機関連絡協議会評価担当職員研修	評価企画課

5月

日	行事名	担当課
14日	学位審査会（令和3年度第1回）	学位審査課

*新型コロナウイルス感染症の状況により、上記のスケジュールについて変更、延期などの影響が生じる可能性がありますので、機構ウェブサイトに掲載される最新の情報をご確認ください。

6月

日	行事名	担当課
6日	令和3年度4月期学位授与試験（小論文）（東京地区、大阪地区）	学位審査課
6日	令和3年度4月期学位授与試験（面接）（東京地区）	学位審査課

*新型コロナウイルス感染症の状況により、上記のスケジュールについて変更、延期などの影響が生じる可能性がありますので、機構ウェブサイトに掲載される最新の情報をご確認ください。



独立行政法人

大学改革支援・学位授与機構

National Institution for Academic Degrees and Quality Enhancement of Higher Education

